

様式 2

第 号

県の回答（対応状況等）

令和 7 年 7 月 14 日

（ご意見標題） 外壁の経年劣化による美観を損なっている件について

（担当課） 博物館・美術館

（ご意見要約）

県立博物館・美術館の外壁が経年劣化により美観を損なっていることから
改修工事等を早急に行う必要があると思うが、計画はあるか。

（回 答）

ご意見ありがとうございます。

沖縄県立博物館・美術館は、沖縄の歴史・文化芸術等の発信拠点として県内外から多くの来館者をお迎えする本県を代表する文化観光施設・社会教育施設であることから、美観の重要性は認識しております。

一方、当館は平成 19 年(2007 年)11 月の開館から 17 年が経過し、各種設備・機械装置等の経年劣化による不具合・故障等が多く見られるようになってきております。県民等の貴重な財産である文化財等の収蔵物を適正な状態で保存管理して後世に引き継いでいくこと、また年間約 50 万人が来館する施設であることから、基本的運営に係る空調をはじめとする設備・施設の修繕等による機能維持・安全確保等が極めて重要であると考えております。

当館としては、来館者等の安全確保及び収蔵物の保管を最優先に、緊急性・重要性等を勘案の上、必要な箇所の修繕等を計画的に進めながら、外壁の美観の維持確保の取組についても検討していきたいと考えております。

ご意見ありがとうございました。